

寅さん歩 その 18

東京の学食めぐり-32



平野 武宏

「寅さん歩」の愛読者の要望で始めた「東京都にある大学の学食めぐり」です。最近是一般の人も食べられる学食が増えています。このテーマは訪れるだけでなく、実際に食べて・コメントが必要です。取材やコメントでは関係者にご迷惑をかけないように配慮します。メニューの選択やコメントはあくまでも「寅次郎の好み・独断」としてお読みください。構内の写真撮影は建物外観のみで人物が写り込まないことが原則です。今回はデジタル広告を採用して話題になった山手線新型車両内で広告を出している大学を夏休み前に訪問しました。車内の3画面のキャッチコピーは「東京工科大学の学びが2030年を創る」です。東京外国語大学に行く西武多摩川線車内や山手線旧型車両でも紙ベースの同じ広告を見ました。学食のメニューや値段は訪問時のものです。右上写真はパンダの食事風景です。食べ過ぎて、こんなに太らないよう注意です。最寄り駅は代表例です。

〔東京工科大学〕

学校公式サイトには『昭和22年(1947年)片柳鴻により西蒲田に創立の「創美学園」が起源です。昭和28年(1953年)日本テレビ技術専門学校設立(現在の日本電子工学院)、昭和61年(1986年)東京工科大学開設、つくば博にレーザーディスプレイシステムを出展しました。

基本理念は「生活の質の向上と技術の発展に貢献する人材を育成する」で、理工分野、文理分野、医療分野、芸術分野での実学主義を目指し、八王子キャンパスと蒲田キャンパスで学びます』と記載。

〔八王子キャンパス〕 八王子市片倉 1401-1

最寄駅 JR中央線 八王子駅からスクールバス利用

八王子駅南口からロータリーに下りて4番乗り場スクールバス(無料)で構内の厚生棟前まで直通です。終点は上の方だと思い、手前の停車所の片桐研究所でバス降りました。でも正門はさらに下で正門の写真は撮れませんでした。このキャンパスではメディア学部、応用生

物理学部、コンピュータサイエンス学部、工学部の学生が学びます。
写真下左は片桐研究所の建物でこの地下でバスを降りてから地上に出ました。写真下右は前方の光景です。まるで外国の宮殿です。



左方向に FOODS FUU の建物が見えたので、上がりました。左に「つるつる」(うどん・そば)、パン工房、右に吉野家、揚屋(ラーメン)。
「つるつる」は 11 時～15 時、他の店は 10 時～。



つるつるで冷やし温玉めんたい(並) 380 円をいただきました。
混ぜて食べると、乙な味のうどんです。更に上の厚生棟(写真下右)
へ上がります。 ここにも学食が 2 か所あります。



写真下の2F ROSE caféには定食 400 円～500 円、カレー・パスタ 300 円～320 円、喫茶 150 円～350 円。ここは見るだけで3Fへ。



写真下は3FのA食堂です。みそかつ定食 470 円（写真下右）をいただきました。各定食は 470 円、ラーメン・そばは 350 円です。平日営業時間は 11 時～14 時。



厚生棟の上は研究棟(写真下左)で写真下右の左は研究棟A、右は研究棟Bです。



写真下は構内の他の建物で図書館、本部棟等です。



とにかく森を切り開いた中の素晴らしい環境に目を見張りました。



帰りも厚生棟前から八王子駅行のスクールバスが頻繁に出ています。八王子みなみ野駅行もありました。

〔蒲田キャンパス〕 大田区西蒲田 5-23-22

最寄駅 JR 京浜東北線 蒲田駅

オープンキャンパスの日に都合がついたので訪問しました。
蒲田駅西口から右折し、商店街を抜けると、宮殿のような建物がありました。デザイン学部と医療保健学部の学生が学ぶ蒲田キャンパスです。オープンキャンパスで流れに沿って行くと、大教室に入り、デザイン学部の入試の話を聞きました。
途中で退出し、学食を探しました。資料の中にはオープンキャンパス ランチ券、ドリンク券まであり、ごちそうさまでした。
2030 年を期待しています。



写真上左右は3号館正面です。写真下左は3号館裏、写真下右はその先にある1号館 FOODS FUUと FOODS FUU 2は学食です。



両側の建物1Fがカフェテリア（学食）です。

写真下左はオープンキャンパス ランチメニュー、写真下右の唐揚げランチをいただきました。大変美味しい唐揚げでした。この学食は平日 11 時～14 時一般の人も食べられます。すべてのメニューが 200 円～450 円です。



次回は 東京の学食めぐり-33 です。

平野 寅次郎 拝